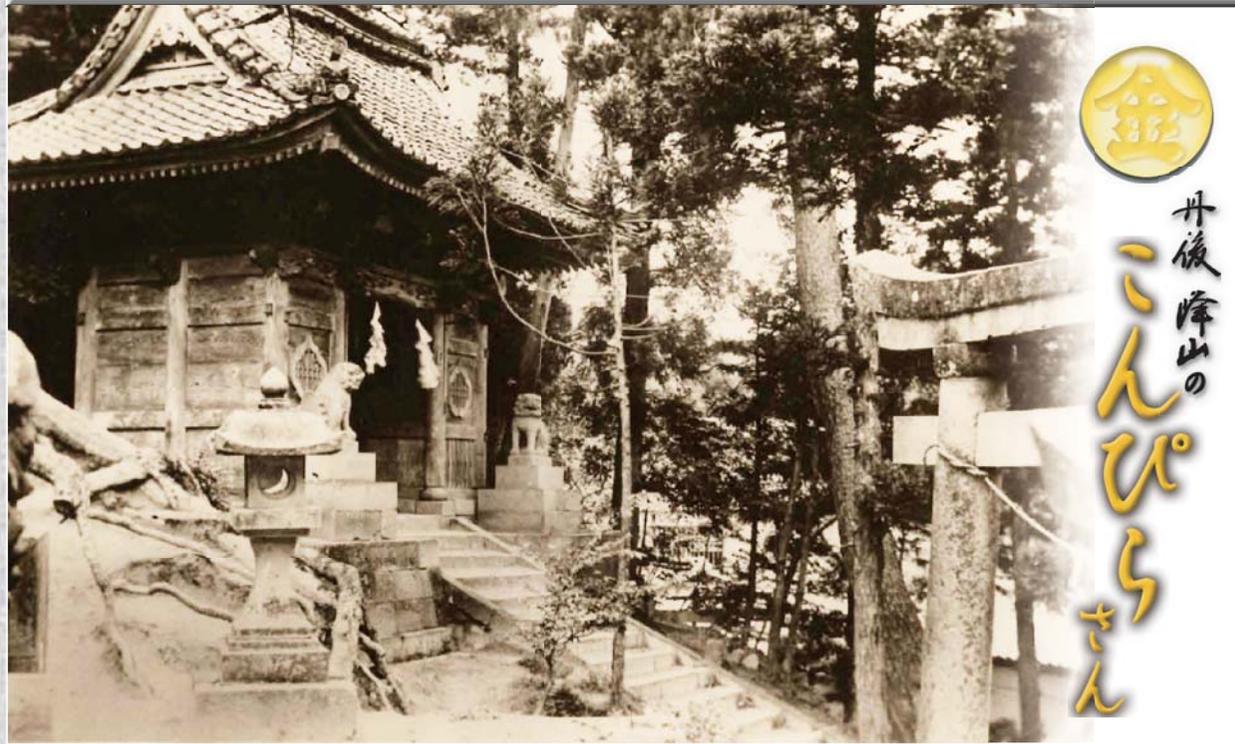




平成25年7月

第19号



丹後峰山の  
こんぴらさん

今は昔のこんぴらさん 神門

当社神門は隨身門とも呼ばれ、神社創建から十六年後の文政十年（一八一七）に建立されて以来、昭和二年の北丹大震災で倒壊するまでこの姿でした。

瓦屋根に火頭窓（かそうまど）のある重厚な建物で、「小象山」の扁額が掲げられていたようです。

石段をはじめ狛犬など石造りのものは震災に耐えており現在の姿と変わりませんが、周りの木立が若いと、震災復興後に石段両側に建てられた石銘碑がまだ無いため見通しが良く今とは全く違った風景に見えます。

神門建立は神社創建の文化八年（八二二）から十数年を経て参詣人の増加にともなう拝殿建て替えと同時に行われました。境内も大規模な整備が行われて壮大な社殿群が順次整い「峰山のこんぴら信仰」が広がりを見せはじめたのです。



丹後建国千三百年記念祭

平成二十五年七月二十七日 土曜日

丹後の有志神職が集い  
丹後建国一千三百年を奉祝する  
祭礼を行います



主催 丹後建国千三百年記念祭実行委員会 京丹後市丹後町宮249 竹野神社内 0772-75-0600

午前10時 齋行  
齋場 竹野神社  
御神楽奉納

参観自由 雨天決行



7月15日 8月19日は夕涼み市 16:00~20:00頃

神社の屋内でお食事や飲物を  
「1day cafe」  
手づくり体験ができる  
「手づくり体験コーナー」開催中！  
雨天時は屋内開催もあります

【開催日】 9月15日  
10月20日 11月17日  
第3日曜日  
10:00 ~ 15:00

こんぴら手づくり市実行委員会 <http://konte1.com>

丹後こども論語塾

論語に楽しく親しんでいただく教室です。  
親子でのご参加お待ちしております。

日時 8月4日（日）  
午前9時30分~午前11時30分  
一ヶ月に一度偶数月の日曜日に開催

講師 青木順子（あおきよりこ）先生  
参加料 子ども三〇〇円 大人五〇〇円

厳肅で清楚な  
結婚式 御祈禱

金刀比羅神社

京丹後市峰山町泉二二六五二  
電話 〇七七一六二二〇三五  
FAX 〇七七一六二二五九三

mail info@konpirasan.com  
http://www.konpirasan.com

七月二十九日  
水無月祭

「茅の輪くぐり」二十八日より  
「人形」受付 祓所参拝  
午後六時より九時まで  
「夜の市」開催  
水無月会奉仕

七月九日（火）午後八時  
金刀比羅神社夏季大祭  
峰山花火大会

主催 金刀比羅神社夏季大祭  
花火実行委員会

雨天の場合は、七月二十九日の水無月祭で実施します

TANG 金  
★ KONPIRASAN ★

こんぴらさんの  
厄落としクッキー

500円

★ KOMANEKO ★

初穂料 各500円  
好評お授け中  
「竹佃」が新しくなりました

# 神門の来歴

文政のころから大正時代まであった隨身門は昭和二年の大震災で失われました。罹災写真をみると建物ごと石段側へ転倒した様子が残されています。

震災後の復興事業は先ず本殿・社務所斎館、次いで絵馬舎、各末社、手水舎が再建されましたが、神門の再建は取り残されてしまいました。社殿復興資金は京都府からの借財でしたが、資金が膨大になったため神門再建の申請許可だけが下りなかったのです。



現在の神門

## 百五十年祭での復興

再建が適ったのは昭和三十六年、実に罹災から三十四年も経た後のことです。同年秋に挙行された御鎮座百五十年祭記念事業の柱として神門再建が果たされました。

設計図面は震災後の復興計画時に作成されていた物がそのまま用いられ、棟梁は後に久美浜如意寺の建造物も手懸けた中村淳治が務めました。

先ず府の許可を得て権現山より用材を調達し、境内には臨時の木工場を設けて工事が進めら

れました。同年七月上棟祭を執

行し左右には隨身像も納められ

丹塗りが施されて竣工しました。その後年月を経て丹の塗装剥落など傷みも進み、平成十四年に二百年祭準備事業で塗り替え工事が行われました。その際傷みの激しかった左右の隨身像は修繕を諦めて撤去され、現在の姿となっています。

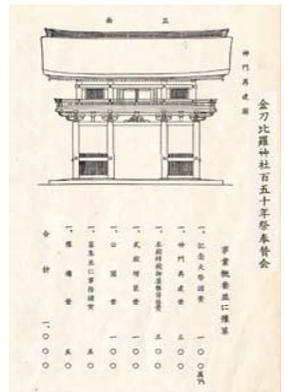
今や広く知られる、参道奥の石段上に朱色の神門がそびえる、というこんぴらさんの風情はこ



震災で倒壊



権現山で用材の伐採



150年祭趣意書の再建図



再建用地



用地基礎工事



建前の様子



境内に製材木工場



竣工後の隨身像



神門再建 竣工

# 二百年祭奉賛会解散

五月十六日開催の金刀比羅会総会において二百年祭奉賛会事業終了の報告が完了することができました。金刀比羅会評議員で組織されていた奉賛会実行委員を賜りました皆様方、関係者が了承されました。わっていただいた多くの吉村孝道奉賛会長より挨拶があり「昨年末の二百年記念誌発刊をもって、準備

## 御鎮座二百年記念誌発刊

二百年祭記念事業の集大成として『金刀比羅神社御鎮座二百年記念誌』(約二千頁)を発刊しました。ご希望の方には、初穂料三千円以上で頒布します。尚、本文七九頁記載の「二百年祭奉賛者芳名」に誤脱箇所がありました。一段目 金式百萬圓以上に「中山商事(株)」を追加。七段三行目 ・誤「安立登志成」 ・正「足立登志成」 ご関係の皆様にお詫言申し上げます。

## 夏季大祭 花火実行委員会

近年の峰山花火大会は平成二十三年に二百年祭を奉祝して七月夏季大祭に実施され、これを伝えて行くべく昨年神社役員総代が花火実行委員会を組織、準備期間の都合もあり商工関係の有志者を中心に協賛を募って実施されました。

本年からは、峰山の住民の皆様にも「わたしたちの花火大会」という意識をもっていただき永く途絶えることなく開催できるようにと、金刀比羅会総会で提案され、各区分長、評議員一同の賛同を得て広く協賛を募ることとなりました。

### ご退任のお知らせ

総代 中江克樹 様  
顧問 平田富義 様  
高田 一 様  
永年のご奉仕に深謝申し上げます。

## 金刀比羅会 役員名簿

敬称略

会長 稲葉悦男  
副会長 松本研二  
西垣徳彦  
監事 藤原邦夫 井上五朗 横井邦夫

地区評議員 指名評議員 地区委員

元町区 早川邦生	山下重雄	金安義孝
一区 吉岡 勲	岡崎一芳	川島三次
二区 田中 滋	田中修一郎	吉岡博泰
三区 松村 繁	北垣達夫	羽田陽次
四区 赤岩 淳	安田清志	粟倉正雄
五区 寺田泰政	吉見英次	
六区 田中敏和	田中啓一	
七区 尾早敏明	横井邦夫	
	吉岡 均	
	山本英雄	
	荻野正二	
	由利敏雄	
八区 木村成信	平井 猛	山本年信
九区 高橋茂夫	赤岩康利	
	三木邦彦	
十区 中川芳隆	木下讓太郎	岡田定三
	小西哲夫	今田 守
十一区 堀井久男	小松鐘三郎	
十二区 大森孝市	小野甚一	平井喜三郎
十三区 井上千恵子	廣野勇夫	野村和生
十四区 沖 一	岸本博一	池辺靖夫
十五区 岸村 進	矢谷平夫	
十六区 田中徳久	真岡修治	
十七区 中山 一		
十八区 木本 博		